

## 来月の消費予報

# ボーナスシーズンの7月。季節消費への意欲が高まる一方、 実際の消費に結びつくかは不透明

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

7月の消費意欲指数は48.7点。前月比+2.6ポイント、前年比-0.4ポイントと、前年からは横ばいとなりました。

### 7月の消費意欲指数



【前月比】

+2.6 ポイント

【前年比】

-0.4 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

### カテゴリー別 消費意向

【前月比】



【前年比】



★UP：前月比/前年比で20人以上増加 ●DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(7月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

### 7月のポイント

#### Point 1：ボーナスシーズンを迎え、女性を中心に季節消費の意欲が高まる

本格的なボーナスシーズンを迎える7月の消費意欲指数は、前月よりも2.6ポイント高まり、今年の最高値となりました。特に女性については、前月比+3.0ポイントの伸びとなっています。

消費意欲指数の理由(OA)を見ると、「ボーナスが入る」(18年6月44件→18年7月95件)、夏服などの「季節的な出費の予定や意欲がある」(18年6月83件→18年7月117件)、「旅行の予定がある」(18年6月26件→18年7月41件)などが、前月より増えています(特に女性で顕著)。また、「今月までに多く使った反動で節約」という声は前月を大きく下回りました(18年6月127件→18年7月55件)。ボーナスへの期待を背景に、女性を中心に季節消費への意欲が高まりそうです。

#### Point 2：消費意欲指数は、前年比では横ばい。

#### 特に買いたいモノ・利用したいサービスでは減少も目立つ

消費意欲指数は、前年と比べると横ばいに留まっています。消費意欲指数の理由(OA)を見ても、前月からは伸びをみせたものの、前年との比較では目立って伸びているものはありません。また、特に買いたいモノ・利用したいサービスがあると答えた人の割合は前年比-2.7ポイントと減少。カテゴリー別にみると、「食品」「家電・AV」「書籍・エンタメ」「旅行」「レジャー」において、それぞれ前年より20件以上減っています。

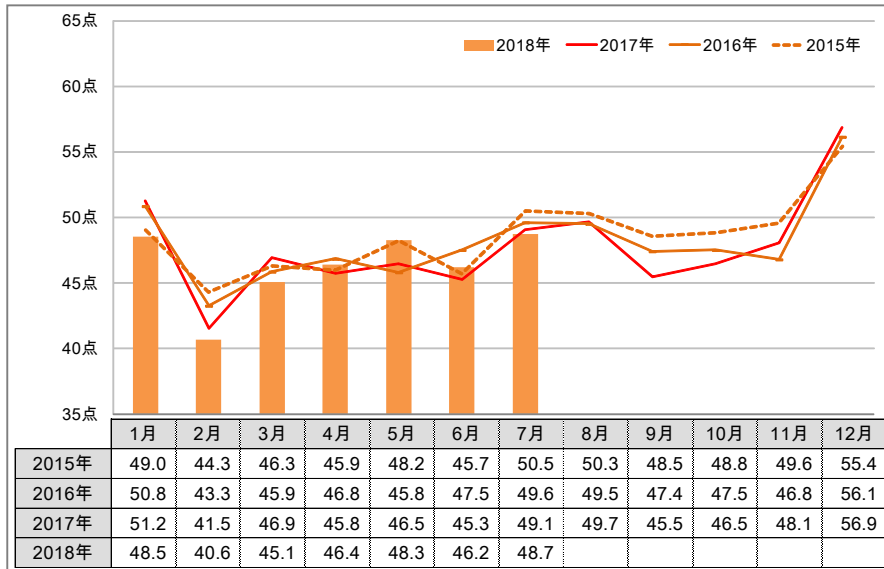
消費に気持ちは向いているものの、実際の消費行動に結びつくほどの盛り上がりになるかどうかは今のところ不透明といえそうです。

消費意欲指数

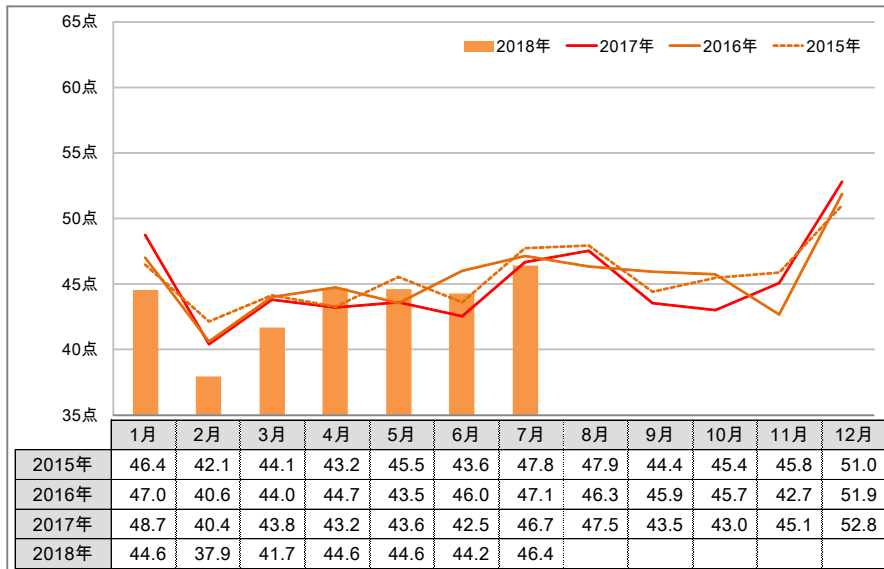
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

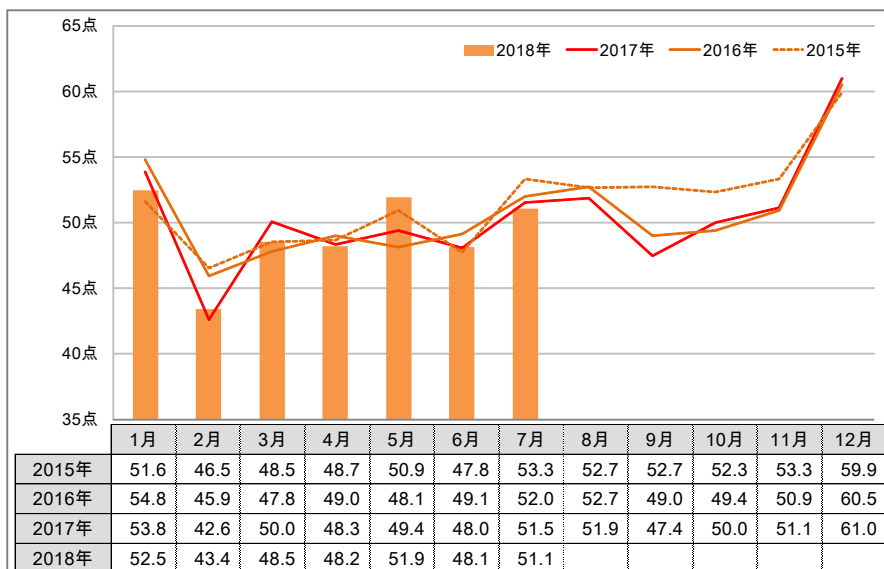
【全体】



【男性】



【女性】



■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【ボーナス/季節消費/旅行の予定がある】>

- ・季節の変わり目ということで、新しい服がたくさん欲しいから(80点・男性21歳・愛知県)
- ・来月は連休もあり旅行など外出が多い。また誕生日でもあるので自分へのご褒美も兼ねて(70点・男性33歳・大阪府)
- ・ボーナスも6月に入るので、家族、自分のご褒美として買い物したい。子供たちも夏休みに入るので、レジャーなどでも使いたい(80点・男性46歳・大阪府)
- ・お中元や季節感のある食品、衣類を購入するから(80点・男性59歳・愛知県)
- ・暑くなるので、冷たい飲み物に費やす支出が増えたり、移動にタクシーを利用する機会が増えたりするので(80点・男性63歳・千葉県)
- ・好きなアイドルの夏のツアーに何か所か通うので、グッズがたくさん欲しいし、着ていく服も買いたいから(100点・女性23歳・大阪府)
- ・ボーナスが出るから消費意欲が高まると思った。あと、7月は海外旅行に出かける予定があるので、いろいろ欲しくなりそう(95点・女性34歳・大阪府)
- ・賞与月であるので、夏物の服を買ったり、夏用の靴を買おうと今から計画している(90点・女性46歳・東京都)
- ・北海道に行くから。また、主人の収入が増えそう(80点・女性56歳・愛知県)
- ・お盆なので、美味しいものを購入したい(70点・女性64歳・神奈川県)

( )内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・利用したいサービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(7月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2018年7月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	28.3	+1.7	-2.7
男性	27.5	+2.2	-2.9
女性	29.1	+1.2	-2.5

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(424人)

参考:男性(207人)

参考:女性(217人)

順位	カテゴリー	7月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	235	+24	-12
2	外食	178	+5	-17
3	旅行	160	+17	-24
4	食品	130	-20	-29
5	レジャー	123	-2	-22
6	飲料	113	+2	-18
7	家電・AV	103	±0	-21
8	化粧品	96	+11	-11
9	書籍・エンタメ	93	-6	-34
10	理美容	82	-18	-9
11	装飾品	71	-5	+4
11	日用品	71	-18	-11
13	パソコン・タブレット・周辺機器	59	+14	-4
14	インテリア用品	57	-1	-15
15	車・バイク	46	+13	-5
16	スマートフォン・携帯電話	33	+1	-6

順位	カテゴリー	7月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	87	+4	-1
2	外食	74	-5	-19
2	旅行	74	+3	-12
4	家電・AV	68	+12	-2
5	食品	62	+2	±0
6	飲料	61	+12	+6
6	レジャー	61	+5	-4
8	書籍・エンタメ	55	-5	-21
9	パソコン・タブレット・周辺機器	48	+14	+1
10	車・バイク	38	+12	-4
11	装飾品	30	-6	-4
12	スマートフォン・携帯電話	24	+1	-2
13	インテリア用品	21	±0	-10
14	日用品	20	-7	-8
15	理美容	19	-7	-1
16	化粧品	12	+4	+1

順位	カテゴリー	7月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	148	+20	-11
2	外食	104	+10	+2
3	旅行	86	+14	-12
4	化粧品	84	+7	-12
5	食品	68	-22	-29
6	理美容	63	-11	-8
7	レジャー	62	-7	-18
8	飲料	52	-10	-24
9	日用品	51	-11	-3
10	装飾品	41	+1	+8
11	書籍・エンタメ	38	-1	-13
12	インテリア用品	36	-1	-5
13	家電・AV	35	-12	-19
14	パソコン・タブレット・周辺機器	11	±0	-5
15	スマートフォン・携帯電話	9	±0	-4
16	車・バイク	8	+1	-1

<全体にのみ下記基準で色付け>

- オレンジ: 前月比/前年比で20人以上増加
- 青: 前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

## 調査概要

### ■ 質問項目(質問文)

#### [消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)  
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

#### [特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(7月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)  
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

**調査概要** 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

**調査地域** ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

**調査対象者** 20～69歳の男女

**対象者割付** 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

**サンプル数** 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	124	149	190	147	144	754
女性	119	145	186	144	152	746
合計	245	297	374	278	306	1,500

**調査方法** インターネット調査

**調査時期** 2018年6月1日(金)～4日(月)(2012年4月から調査開始/毎月月上旬に実査)

**調査機関** 株式会社 東京サーベイ・リサーチ

#### <備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

**問い合わせ先** 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(十河・夏山) TEL.03-6441-6450  
株式会社博報堂 広報室(西尾・大足) TEL.03-6441-6161

**データ公開** 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2018-07/>)からダウンロードしていただけます